

丸亀で会いましょう

微力をより大きな力に、みなさんと共に

防災士として約3年前からコミュニティに関わり始め、昨年からは統括指揮者として、防災訓練の計画、指揮等を行っている石橋さんにお話を伺いました。

●防災活動を始めたきっかけ

東日本大震災の災害支援ボランティアに参加したとき、現地の方に「東北以外の方は、災害についてどう思っているのか」と聞かれた。当時、南海トラフ地震が起こるといわれていたが、自分が被災するようなことは考えてもいなかった。「支援したい」と良いことをしに行つたつもりだったが「本当に災害のことを考えていたのか」と反省した。このことが大きなきっかけとなった。

●コミュニティでの活動

自治会長を対象とした防災研修や、小学校と地域の合同防災訓練を行っている。若い人は、自治会に所属していない人が多く、自治会に訓練の案内をしてもなかなか参加が見込めない。小学校と合同で行うことで保護者の方にも参加してもらいやすく、よりたくさんの地域の人を巻き込むことができた。

自主防災会は、21人中女性が6人いる。防災活動は、男性主体となりやすいが、地域では他にも元気な女性が活躍されている。女性の視点は、参考になることが多々あるので、そのような方を巻き込んでいきたい。

●今日からできる災害への備え

まずは、自分の身を守る事が大切。「自助」として自分の住んでいる地域で起こりうる災害は何かを知り、各種災害のハザードマップを見て知識として備えて、それに適した防災用品を備えること。「共助」としては、お互いに助け合うために積極的に訓練等に参加して、地域のつながりを大切にしたい。

石橋さんは、活動を通して地域のつながりを感じられるようになったと言う。香川県は災害が少ないため、災害に対する意識が低いといわれている。富熊地区の地域防災計画の作成を通して、自主防災組織を実効性のあるものにし、さらなる啓発活動を行っていきたくと話して下さった。

富熊地区自主防災会 統括指揮者
いしばしはやと
石橋勇人さん

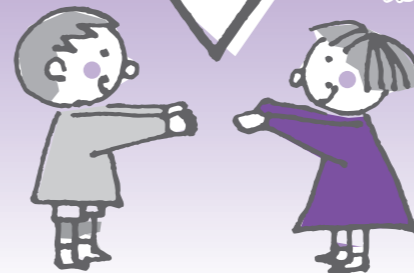


石橋さん

丸亀市男女共同参画情報紙



第37号



パープルリボン キャンペーン



パープルリボンは、女性に対する暴力（夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等）をなくす運動のシンボルです。1994年、アメリカで、近親姦やレイプの被害者によって生まれました。

毎年11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。この機会に一人でも多くの方にこの運動について知っていただくため、3つのパープルリボンキャンペーンを実施しました。

（11月は「児童虐待防止推進月間」でもあるため、児童虐待を防ぐことを呼びかけるオレンジリボンキャンペーンも一緒に行いました。）

平成28年
11月1日(火)～22日(火)

パープルリボンツリー

丸亀市立中央図書館にて、パープルリボンを使ったツリーの展示とメッセージの発信、関連図書館の特別展示を行いました。たくさんの来場者に女性に対する暴力をなくすためのメッセージを書いていただきました。



寄せられたメッセージと展示の様子

Information

選挙に行きましょう

丸亀市長・丸亀市議会議員選挙

- 投票日 平成29年4月16日(日)
- 投票時間 7:00～20:00(島しょ部は、6:00～19:00)

期日前投票 投票日当日に仕事やレジャーなどで投票所に行くことができない方は期日前投票をすることができます。

- 投票所 丸亀市役所・栗熊コミュニティセンター・飯山市民総合センター
どこの投票所でも投票することができます。

- 投票期間 平成29年4月10日(月)～15日(土)

- 投票時間 8:30～20:00

- 問い合わせ先 丸亀市選挙管理委員会事務局 TEL 0877-24-8825



期日前投票を
すませてあるから
大丈夫!!

今日は投票日だけど、
お出かけして大丈夫?

情報紙『ゆめ』のご意見を募集します

今後、情報紙『ゆめ』をよりよいものにしていくため、みなさまからのご意見を募集します。次の1～3について、メールまたはFAX、ハガキにて下記の編集・発行元までお寄せください。

1. 年齢(○歳代)、お住まいの市町名
2. これまでの情報紙『ゆめ』の記事の中で、役立つ情報だと思ったものを教えてください。
3. 情報紙『ゆめ』に関するご意見、今後掲載してほしい内容など、ご自由にお書きください。



編集後記 中学生と一緒に街頭キャンペーンをしたとき、ある男子学生は、初め声をかけるのをためらっていた。何度かきっかけを作ると、そこからは自然に行動できていた。主任児童委員の方と一緒に実施したとき、委員のみなさんはスムーズかつパワフルに呼びかけていた。何事も経験が大切だと身にしみて感じた。より効果的なキャンペーンが行えるよう、次回に向けて技を盗みたいと思った。(H)



真剣にパネルを見る学生たち

高校でのパネル展

平成28年
11月7日(月)～25日(金)

「知っていますか? デートDV」のパネル展を市内の高校3校にて行いました。「自分も無意識にしている(されている)場合もあるので、もう一度考え直したい。」
「デートDV怖い! 友だちが悩んでいたら助けたい。」
「束縛は愛情ではないと思った。相手の気持ちを考えてあげてほしい。」
などの感想がありました。

平成28年
11月20日(日)

街頭キャンペーン

市内商業施設にて主任児童委員の方と一緒に児童虐待や女性に対する暴力の防止・早期発見のため、相談窓口等をお知らせする街頭キャンペーンを行いました。



買物客に熱心に声かけ